

とよたシニアアカデミー通年コース 文化振興学科

☆☆☆ 10月の講座紹介 ☆☆☆

半年遅れの入学式から、早や2か月が経ちます。“知らない事が分かった時の喜びを久しぶりにあじわった”、“講師の話に引き込まれたよ”などという感想が聞こえて来ます。皆さんの学ぶ姿勢に拍手です～！！

10月7日、21日(水) 「和を楽しむ～三味線と民謡の世界」



講師の西守芳翠氏と、西守芳泉氏

唄の種類や唄う場所によって、使う三味線が違うことを生演奏によって聞き比べました。知っている曲が始まると、誰からともなく一緒に唄い出す一場面もありました。民謡は、テレビもラジオもない遠い昔に、暮しの中で生まれ、口伝で広まって行ったことを学びました。



三味線の構造について講義する西守講師



4班班長によるはじめの挨拶



真剣に聞く学生たち



休憩時には、話も弾みます



質問も沢山でした



津軽三味線の音色にひかれて、小さいお客さんが乱入

10月28日(水) 「木版画」

午前と午後、1日かけての作品づくりです。水仙、葉牡丹、雪景色、水玉から好きな図柄を選択し、版木へ転写して、彫り進めます。



講師：加藤照子氏



講師：川口洋子氏



分からないところは、助け合って進めます。木版画は小学校で習ったきりだわ…



木版画の手順を真剣に聞きます